

日本遺産検定3級模擬試験【基本問題②】

解答用紙

※赤文字、下線が正解肢

Q1.水晶を産出する水源信仰の地であり、日本ジュエリー産業の基盤になったのはどこか。

1. 昇仙峡 2. 黒部峡 3. 瀨峡 4. 大歩危峡

Q2.北海道にある江差は、ニシン漁による繁栄ぶりを「江差の〇〇は江戸にもない」と称された。〇に入る語句は何か。

1. 三月 2. 四月 3. 五月 4. 六月

Q3.和歌山県にある熊野灘沿岸ではある魚の漁が盛んにおこなわれていた。その魚とは何か。

1. キス 2. クジラ 3. サメ 4. ヒラメ

Q4.聖地と聖地が直線状に並んでいる状態（あるいはその直線）のことを何というか。

1. ラインサン 2. ラインレイ 3. サンライン 4. レイライン

Q5.丹波篠山で生まれた民謡で、「ドッコイショ」が語源ともいわれているものは何か。

1. ダコイショ節 2. デカンショ節
3. ヨッコイショ節 4. ドッコラ節

Q6.「Shaped resist dyeing（立体的に防染された染物）」として世界共通語にもなった言葉は何か。

1. Shibari（縛り） 2. Shibori（絞り）
3. Orimono（織物） 4. Aizome（藍染）

Q7.江戸時代に用いられていた「北前船」。この船はその利益獲得方法から「〇〇」と形容されている。〇に入る語句は何か。

1. 海の運送問屋 2. 廻船問屋 3. 動く百貨店 4. 動く総合商社

Q8.江戸時代、江戸で人気だった「下り酒」は酒輸送専用の船で運ばれてきていた。その船の名前は何か。

1. 樽廻船 2. 菱垣廻船 3. 千石船 4. 蔵出し船

Q9.会津にある旧正宗寺三匠堂（さんそうどう）は、上りと下りが別の通路になる構造から何と呼ばれているか。

1. まきがい堂 2. さざえ堂 3. らせん堂 4. のぼり堂

Q10.庶民参拝である大山詣りは手形が不要であったことから小旅行として人々が多く訪れた。江戸時代には○人に1人が来るペースだった。○に入る語句は何か。

1. 5 2. 10 3. 15 4. 20